Ｙチャート

物事をグループ分けすることで、整理され、物事どうしの関係性がわかりやすくなります。

分類するときは観点を明確にします。

Ｙチャートは、紙面をＹの文字を使ってくぎり、それぞれに観点を割り当てて分類するためのチャートです。

Ｙチャートで設定できる観点の数は三つですが、紙面をＸやＷの文字でくぎることで、観点の数を四つ、五つと増やして設定することもできます。

観点①

観点②

観点③

Ｙチャート

初めて知った事実

筆者の意見のうち賛同しない部分

筆者の意見のうち賛同する部分

Ｙチャートの使い方の例

文章を読んで自分の意見や感想を書くとき、頭の中にかんだことをそのまま書こうとすると、整理されていない文章になってしまうことがあります。

分類することで、新しい考えや見方に気づくこともあるね。

上の図のように、Ｙチャートを使うことで、読んだ文章に書かれていた事実と筆者の意見とを区別したり、筆者の意見のうち、自分が賛同する部分と賛同しない部分とを整理したりできます。

このように、自分の意見や感想の中身を目に見えるかたちで分類・整理することで、他の人に伝わる文章を書きやすくなります。

**分類する**

Ｙチャート

**分類する**

Ｙチャート